

2019年5月吉日

## ダクトリ会 50周年のご挨拶

平素より各ダクトリ動物病院に格別のご高配をいただき、誠にありがとうございます。

我々ダクトリ動物病院は、「人・動物・自然(地球環境の保全)を大切にすること」を使命としています。これまでさまざまな形で私たちを支えてくださったお客様・ご関係の皆様のおかげで、ダクトリ会は、50周年を迎えることができました。厚く御礼申し上げます。

この50周年を記念いたしまして、ダクトリ会では、2名の高名なゲストスピーカーをお招きし、東京(10/24(木)港区・セラトン都ホテル)、北海道(10/21(月)北海道大学・学術交流会館「講堂」)、大阪(10/22(火)大阪府立大学・りんくうキャンパス)の三か所で講演会を開催する運びとなりました。

ゲストスピーカーの一人は、ズー・メディスン(Zoological medicine/動物園動物医学)の専門医であり、コロラド州立獣医科大学(CSU)の学長であるマーク・ステッター先生、そしてもう一人は、コネチカット州ノーウオーク・獣医がんセンターよりお招きしたジェラルド・ポスト先生です。ポスト先生は、腫瘍学の研究・治療法の改善および製薬において、世界で誰一人知らない人はいない超有名な先生です。

人も動物も共通であり、医学はひとつという考え「One Medicine・One Health」がズービキティ Zoobiquity の根幹です。残念ながら、日本ではこの言葉がよく認知されていませんが、この講演会から日本の「One Medicine・One Health=Zoobiquity」運動がスタートすると言っても、決して過言ではありません。

さらに来年2020年11月には、「ズービキティ」の提唱者である、カルフォルニア大学医科大学 医療センター心臓専門医(UCLA) バーバラ・ナッターソン・ホロウィッツ教授(ハーバード大学医科大学 人の遺伝子学教授)をお招きし、東京大学・弥生講堂で、日本初の「ズービキティ・シンポジウム in ジャパン」の開催を予定しています。代表の加藤元は、この打ち合わせのために、すでにホロウィッツ先生に2度お目にかかっています。

この記念すべき50周年記念講演会に、皆様にご参加頂けることを何卒お願い申し上げます。

追伸

北海道、関西方面の獣医師および関連業界の皆様へ、

それぞれの場所で開催させていただく上記の講演会につきましては、改めてご案内申し上げますので、ぜひご参加くださいますようお願い申し上げます。

ダクトリ会 代 表 加藤 元  
会 長 山崎良三  
副 会 長 森 尚志